第十五回亀・横小学校水泳記録会

横越小十四種目に一位

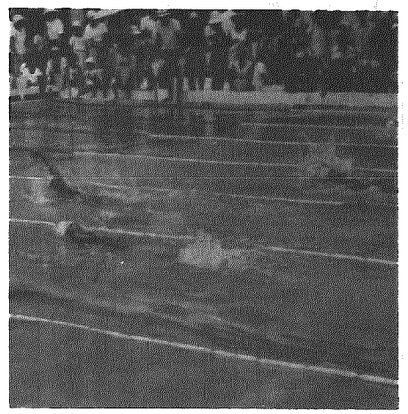
第十五回亀田・横越両町村小学校五校の水泳記録会が、八月四日横越小学校プールで行われ、横越小児童たちは、男女二十二種目中十四種目に一位になるなど、記録会結果表のとおり好成績を挙げました。

なかでも、二百㍍リレーでは、五、六年男女がそれぞれ一位になり、五年男子・六年男女チームが新記録を出しました。このほかの種目でも、六年女子五十㍍自由形、六年男女五十㍍平泳ぎ、五年男子背泳ぎで新記録を出すなど、すばらしい泳ぎを展開し、入賞者が多く練習の成果が十分発揮された記録会でした。

亀・横小学校水泳記録会入賞者

■ 新記録

	種目	男子			女子		
5年	50 m 自由形	1位	山城　憲治	40秒9	1位	本間　緑	38秒7
		4位	鈴木　豊	41秒4	5位	今井あゆみ	44秒0
	50 m 平泳ぎ	1位	飯野　知広	51秒1	2位	佐藤　宏美	51秒7
		4位	遠藤　晃	51秒8			
		6位	倉田　智之	53秒3			
	50 m 背泳ぎ	3位	中村　義法	51秒4	4位	高橋　優子	55秒1
		6位	高橋　大樹	55秒4			
	200 m リレー	1位	山城　憲治 野本　覚之 阿達辰之介 鈴木　豊	2分47秒9	1位	本間　緑 佐藤　裕子 今井あゆみ 池内　一美	2分50秒7
		4位	武藤　猛 倉島　英幸 佐藤　友則 柄澤　岳男	3分01秒5			
6年	75 m 個人メドレー	3位	岩田　幸治	1分16秒9	2位	遠藤久美子	1分19秒5
		5位	杉本　祥昭	1分22秒1			
	100 m 自由形	1位	斉藤　哲也	1分27秒1	1位	北貝　麻緒	1分25秒1
		3位	佐藤　七保	1分29秒8	3位	星　利沙子	1分32秒6
	100 m 平泳ぎ	1位	窪田　進	1分38秒0	1位	阿部　晃子	1分47秒5
		5井	平井　将司	1分44秒6	2位	坂井　寛美	1分48秒9
	50 m 自由形	5位	遠藤　裕介	37秒6	1位	坂上　美帆	37秒4
		6位	風間　克寿	38秒4	4位	阿達　有美	40秒3
	50 m 平泳ぎ	1位	小泉　皇宝	43秒7	2位	石井　恵	46秒6
					3位	片山さおり	47秒4
	50 m 背泳ぎ	2位	佐久間欣哉	49秒6	1位	井口　由美	45秒3
		3位	中村　尚明	50秒6	2位	梅沢　篤子	48秒8
					3位	村田　裕美	49秒6
	200 m リレー	1位	遠藤　裕介 風間　克寿 稲村　政博 斉藤　哲也	2分31秒6	1位	星　利沙子 坂上　美穂 北上　雅子 北見　麻緒	2分33秒8



プールサイドいっぱいに詰め掛けた父兄や選手の声援をうけて、元気に水しぶきを飛ばす

母と子の会話 ⑫

板垣義雄

「人づくり」は家庭から

子育てについては、機会あるごとに話して来ましたが、今日は小学校に入学してから子供の育て方をどうしたらよいか、触れてみたいと思います。

先ず第一に丈夫で逞しく育てることを目指さなければなりません。

それには「雑草のように、踏まれても、強く伸びる」子供を育てることです。植物栽培に例をとりますと、「温室」に育てた花は、一寸強い風に吹かれると、萎れたり、折れたりする。だが雑草は、強風に出合ったり、日照りに出合ったりしながら、花を開き、実を結んでいる。つまり厳しい環境に晒されながら成長してきている。

過去二十年代は、経済成長期で、国も社会も家庭も豊かさの中に暮らしてきたため、不自由を我慢するとか、偲びながら耐えて行くなどは大変にもろくなって来ている。

この精神上の弱さは、身体面にも現れひ弱な子供が育ってきている。健康は、障害を克服する根源ですので、強く逞しく育ててもらいたいと思うのです。

第二は、「ぜいたく」はさせないということです。

小学校二年生位になると、自分の欲望が強くなり、両親に対して色々な要求を出してきます。

○学用品でもそんな安いものは駄目だとか。

○誰だれ君は、よい物を買ってもらったとか、言いだします。

両親はこれらの応対や処置に困られる時期があります。とくにお金の使い方には慎重に対処されて、浪費癖や、放漫性が生まれぬように説得することが大切です。

一家族の中にも、お金の使い方、あたえ方に一致した考えでなすことが大切です。家庭ないで弱い一面をつくってはなりません。

第三番目に勉強部屋は、「個室」でないほうがよいです。兄弟があったら共同で使わせ、協調性や、助け合う兄弟愛を養ってやることです。「個室」は静かで能率が上がるようだが、必ずしもそうではありません。

部屋の戸を締め、耳にイヤホーンをはめて勉強し、足はリズムに合わせて調子をとりながら、勉強するなどは、何で勉強が身につきましょう。学習の効果は必ずしも長時間に比例するものではありません。短い時間でも、集中してやれば、よく記憶し理解されるという素因があるからであります。勿論合居の勉強部屋では、テレビの騒音や、談笑の雑音を除くように、家族の計らいが必要であります。

学習の雰囲気をつくるには、時には子供と一緒になって読書をするのも一つの方法です。親の何でもないしぐさは、子供達には敏感に伝わり、安らぎと励ましが湧いて、子供自体が意欲的に学習に取り組むことになるのです。

家庭学習は、学校で習ったことのまとめであると同時に自己をつくる場でもあるのです。

（原稿は有線放送で放送されたものをまとめたもの）

村民著作の図書紹介 ⑬

今はどこの市町村でも、その土地にある貴重な文化財を発掘、または再発見し、整理保存に努めている。

横越村でも「文化財調査審議委員会」（定員五名）があり、その任にあたっている。

昭和六十二年現在、村の指定文化財は次の五品目である。

一、横越組大庄屋　建部尚行の碑　一基
二、宗賢寺歴世住職　肖像画　十九幅
三、横越上地区　木造聖観音菩薩立像一軀
四、沢海日枝神社　卷菱湖書の大幟　一組
五、藤山田村忠雄　高野槇　一本

以上、五つのうち、横越上の聖観音を除き、田村先生は詳しく解説してある。（この本は、昭和五十四年に発行されたが、聖観音の村指定は昭和五十八年の追加指定である。）

木津の石井家一代目、隼人佐宗定は文禄四年の没で、先代の東吉氏は十四代目に当たる。

石井家は単に旧家であるばかりではなく、江戸時代初期から明治に至るまでの数多い貴重な古文書が保存されていた。（現在はその大方が北方文化博物館に保存されている。）

古文書の目録は、支配・村政・土地・貢租・法規・習俗・水利・宗教・地図・治安・私文書の十一項目にわたっている。

田村順三郎著

「横越村指定文化財・附石井家文書目録」

木津　山田正三

農業者のみなさん 農業者年金に加入しておられるでしょうか

農村においても高齢化社会・核家族化が今や急ピッチで進んでいます。また、誰でも将来は確実にお年寄りになっていきます。

若いうちから安定した老後生活の設計を立て、思わぬ出費や物価変動等を克服し老後に備えるため、早く農業者年金に加入しましょう。

・農業者年金は、「農民にもサラリーマン並の年金を」という農業者の方々の強い要望を踏まえ、農業者の老後生活の安定と併せて農業経営の若返りや規模拡大等を図る目的を持って作られた年金です。

加入資格があるのに、年齢が若いとか、将来の年金制度に不安があると、いった理由で加入されていない方もかなりおられます。しかし、農業者年金は、国の責任において運営されており、高率の国庫補助と物価上昇により年金額が目減りしないような仕組みがとられています。この点が民間の行っている個人年金と異なる点であり、有利となっているわけです。

また、いままでは新規の加入期限は四十歳でしたが、昭和六十一年四月からの制度改正により、六十五歳までに二十年の加入期間を満たせる人も、任意加入できることになりましたので、新規加入の加入期限は四十五歳となりました。

したがって、今まで四十歳を過ぎたことにより、やむをえず加入できなかった方や、四十五歳までの方はこのチャンスをいかして加入して下さい。サラリーマン並の年金を受給するためにも、一日も早く農業者年金に加入しましょう。詳しいことは農業委員会または農業協同組合へお気軽にご相談ください。

用件は正しくあわてず119番

●救急車を呼ぶときの3つのポイント●

1. 救急事故などの発生場所と近くの目標
2. どのようなケガか病気か
3. ケガ人や病人の現在の容態（簡単に）

9月9日は「救急の日」

長寿社会を考える県民の集い

（三市中蒲原地区集会）

人口の急速な高齢化の中で人生八十年時代に適応した豊かで活力ある地域社会を目指して、高齢化社会の諸問題について、県民が一体となって共に考え、理解を深めることを目的に開催されます。

○期日　9月29日(火)　午後1時～4時5分
○会場　五泉市　市民会館
○内容
○講演「超高齢化　四世代社会がやってくる」
講師　五泉市社会福祉協議会長　吉田春一氏
○体験発表
・介護経験者
・高齢者同居家庭
・ボランティア
○パネル討論
○主催
中蒲原社会福祉事務所
三市中蒲市町村
三市中蒲社会福祉協議会